

平成 28 年度 公文書管理関連予算概算要求等について

1. 概算要求額の総額

28 年度概算要求額：25 億 74 百万円

(27 年度予算額：23 億 5 百万円、11.7%増)

- | | | |
|---|---------|-------------------------------------|
| [| ①内閣府 | ：1 億 5 百万円 (27 年度予算額：56 百万円) |
| | ②国立公文書館 | ：24 億 69 百万円 (27 年度予算額：22 億 49 百万円) |

2. 主な内容

(1) 国立公文書館の機能・施設の在り方等に関する調査検討 (拡充)

28 年度概算要求額：1 億円 (27 年度予算額：50 百万円)

(衆議院議運小委員会の検討状況を見つつ、施設・設備の具体的な
内容、必要な規模等に関するより詳細な調査を実施)

(2) 国立公文書館等における人員体制の強化

合計：31 名 (内閣府 (公文書管理課) 2 名、国立公文書館 29 名)

| | | |
|---|----------------------|-----|
| (| 主な内容 | |
| | ①国立公文書館における利用体制の拡充 | 9 名 |
| | ②国立公文書館における審査業務の体制拡充 | 4 名 |

(3) その他

- ・歴史公文書等の所在把握等に係る調査研究 (新規)

28 年度概算要求額：18 百万円

- ・アジア歴史資料センターの充実 (新規)

28 年度概算要求額：19 百万円